

2023年4月号 Vol. 75 (2023年4月1日発行)

せんしゆん



ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.2.0)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



よしみね
善峯寺の桜「白山 櫻・あじさい苑」(京都市 西京区)

理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

地域包括ケアシステムにおける当法人の使命

～さらに進化したサービス提供を目指して～



医療法人社団 千春会
副理事長 菊地三弥

今季最大の寒波に見舞われた厳しい冬を過ぎ、おだやかで暖かな春を迎えました。

千春会にも新しい職員が多数入職し、フレッシュな活力に満ちております。

平成9年に、菊地孝三理事長が法人の舵取りを行うようになって以来、「良質な医療・看護・介護の提供」という法人理念のもと、「地域のかかりつけ病院」として様々なサービスを展開し、地域の皆さまの健康や生活を支援すべく、法人職員一丸となって、たゆまぬ努力を続けてまいりました。その当時、理事長が示された「志」は色あせることなく法人理念として今も職員の中に脈々と受け継がれており、これからもその初心を忘れず愚直に貫いてまいります。

昨年、千春会病院では、股関節再建センターを開設いたしました。人工股関節のスペシャリストが赴任され、クラス100という最高クラスの空気清浄度を誇る高機能な手術室を新たに造設しました。より高度で専門的な手術が開始されるなど、これまでになかった展開を見るにつけ、法人としてあらたな局面を迎えたように感じております。さらに4月からは、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、整形外科、リハビリテーション科の各スペシャリストが常勤医師として赴任され、さらに専門性の高い診療を行うことが可能となります。

これにより、千春会病院は、これまで培ってきた汎用性・機動性の高い「地域のかかりつけ病院」としての特色を持ちつつ、一部の領域では高い専門性を有したハイブリッドな病院として機能してまいります。

また、乙訓地域においても今後さらに、高齢化率が高くなることは明らかであり、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていただくためには、介護の重要性はより一層増してくるものと思われまます。当法人は、様々な種類の介護施設を展開しており、お一人おひと

りに合ったオーダーメイドな介護を提供できるよう、よりサービスの量を増やしつづ質を高めてまいります。また、地域の病院やクリニック、その他の事業所等と連携を深め、地域全体で支えていくことが肝要だと考えています。さらには、法人理念である自立支援を行いながら、在宅復帰支援に引き続き注力してまいります。

次世代育成支援におきましては、3月末より、千春会病院に隣接しておりました「病児・病後児保育あすなろ」「院内保育すずらん」の移転、拡充を行い、より多くのお子様をお預かりさせていただけるようになりました。既存の小規模保育園アトリエや関連法人のきらら保育園と共に女性の就労支援や保護者負担軽減の一助として、地域の活性化に少しでもお役に立てればと願っております。

さて、来る5月8日より「新型コロナウイルス感染症（covid-19）」が感染症法上の分類において5類感染症に変更されます。しかしながら、5類へ変更になったからといって、途端にウイルスの感染力や毒性が低下するわけではありません。また、人々の意識もその日を境に突然変わると思えず、分類変更後しばらくは、様々な不安や個人的または社会的な問題が表面化してくることが予測されます。当法人は、「診療検査医療機関」及び「陽性者入院受け入れ医療機関」として、この3年間で培ってきた経験を活かし、地域の皆さまに最大限に安心いただけるサービスを安定して供給できるよう努めてまいります。

これからも、より多くの皆さまに、良質な医療、看護・介護、保育サービスを楽しんでいただけるよう、引き続き、法人職員一丸となり奮励努力して参る所存です。

今後とも、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

千春会病院に5名の常勤ドクターが赴任されました

暖かな春の訪れとともに、千春会病院には常勤医師5名が赴任されました。

内視鏡検査治療でご高名な、消化器内科・日下利広先生、整形外科・膝関節専門の原田豪人先生、腎臓内科・透析科でご専門の藤原光史先生、リハビリ科の柴田勝博先生、循環器内科の竹田奈美先生と、各分野でご活躍のエキスパートが、千春会病院にて治療にあたられ、これから、さらに充実の医療が展開されます。

消化器内科

くさか としひろ
日下 利広 先生

4月より



2023年4月から内科常勤医師として勤務する日下 利広と申します。この度、20年近く消化器内科医として勤務した京都桂病院を退職し、2019年4月から非常勤医師として勤務していた当院に赴任致しました。すでに顔見知りの方もいるかと存じますが、今後はより多くの方の診療に関わらせていただこうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

私は大阪堺市出身で、大学の先輩でもある兄の影響で医師になって30年以上になりますが、その多くを消化管疾患を専門に臨床・研究に従事してまいりました。さらに最も得意・興味のある分野は？と聞かれれば、胃・大腸の内視鏡診断・治療です。消化管癌は早期発見すれば根治可能な癌です。早期発見のために、外来診療とともに内視鏡検査にも今まで以上に取り組んでいこうと思っておりますので、「胃腸の調子が悪い・胃腸の検査を受けたい」など、消化管でお悩みの方はご相談いただければと存じます。

当院での診療を通じて、微力ながら乙訓地域の方々の健康維持に貢献努力する所存ですのでよろしくお願いいたします。

【プロフィール】

【学歴】 H 3 大分医科大学医学部卒
H13 獨協医科大学大学院卒(病理学)
【専門】 消化器内科
【職歴】 H 3 京都大学医学部付属病院研修医
H 4 福井赤十字病院内科研修医
H 7 京都桂病院消化器センター消化器内科
H13 JR 仙台病院内視鏡センター
H15 京都大学医学部付属病院消化器内科
H22 京都桂病院消化器センター消化器内科部長
R 2 健康管理センター長・消化器内科統括部長兼務
【資格】 総合内科専門医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医

腎臓内科・透析科

ふじわら みつひと
藤原 光史 先生

4月より



この度、千春会病院に着任致しました、藤原 光史と申します。透析医療・一般内科に従事させていただきます。

京都府の出身で、高校卒業まで京都市で過ごしておりました。

平成27年に兵庫医科大学を卒業、初期研修は済生会中津病院で修了し、同病院の腎臓内科で後期研修・医員を務めさせて頂いておりました。

医師になった時から将来は京都府において、地域医療に携わりたいという気持ちが強く、京都に戻ってまいりました。令和3年度からは洛西シメズ病院で2年間勤務し、内科医として地域医療に携わっておりましたが、この度、令和5年4月よりご縁を頂いた千春会病院に勤務することになりました。

透析医療は専門的な分野かつ、一般内科としても幅広い知識・経験が必要と思っております。今までの経験を糧に、患者様に安心して透析医療・内科医療を受けて頂き、千春会の理念に掲げる「良質な医療を提供する」ことで、少しでも長岡京市の地域医療に貢献できればと思っております。どうぞ、宜しく願い申し上げます。

【プロフィール】

【略歴】 H27 兵庫医科大学医学部 卒業
H27 済生会中津病院
R 3 洛西シメズ病院
【専門】 腎臓内科・透析科
【資格】 日本内科学会内科認定医
日本腎臓学会腎臓内科専門医
透析専門医

新しい風が吹く千春会

整形外科・ 膝関節専門・再生医療

はらだ ひでと
原田 豪人 先生

4月より



千春会病院では 2021 年 9 月より整形外科非常勤として外来業務に従事してまいりました。

この度、2023 年 4 月からは常勤医として勤務させていただきます。

私は 2002 年に弘前大学医学部を卒業後京大病院に入局し、はじめの 10 年で整形外科全般を習得し続いている 10 年でスポーツ整形外科を専門的に学びました。

千春会病院では近年全世界が注目する再生医療外来を開設させて頂き、前任地で肩、膝、足の関節鏡手術で患者様の治療にあたる中、それでも治せない部分を再生医療によって治療が完結できるようになりました。

これからは千春会病院で保存治療から手術治療、そして再生医療まで幅広い選択肢を多くの患者様に提供し、地域の患者様の要望、そして時代のニーズに応じた医療をおこなっていく所存です。どうぞ宜しくお願い致します。

【プロフィール】

【略歴】

H14 弘前大学医学部卒業
H23 京都大学医学部附属病院
H25 京都桂病院

【専門】 整形外科

【資格】 日本整形外科学会専門医
認定スポーツ医
認定リハビリテーション医

すでに再生医療外来では、注射による新しい治療法「PRP療法」を実施しています。関節以外でも適応となる場合がありますので、まずは、原田先生の整形外科外来を受診して、ご相談ください。

※4月1日より診察日、時間の変更がございましたので、受診の際、ご確認下さい。

リハビリテーション科

しばた かつひろ
柴田 勝博 先生

4月より



この度、千春会病院に着任いたしました柴田 勝博と申します。岡山県出身です。複数の病院でリハビリテーション診療に携わってきました。急性期・回復期・生活期の全てのステージのリハビリを診て参りました。

千春会では病院だけでなく、介護施設、在宅でリハビリが必要な患者さんが多数おられることと思います。リハビリは万能ではありませんが、多くの方にリハビリの効果を感じていただきたいと思っており、私自身、高校・大学とラグビーによる多くの怪我の経験があります。その際、手術を受け、リハビリも行う中で、リハビリは「してもらう」という受け身のものではなく「自分からするもの」だと痛感しました。

多くの患者さんを診てまいりましたがリハビリに対して意欲のある方は機能・能力の改善を著しく認め、リハビリの意欲のない方はあまり改善を認めませんでした。

主役は患者さんご本人で、医療職である私たちはサポーター・応援団にすぎないと考えています。

患者さんと共に前向きにリハビリに取り組んでまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

【プロフィール】

【略歴】

H 7 兵庫医科大学医学部卒業
H 8 兵庫医科大学整形外科入局
H12 岡山大学医学部附属病院整形外科
H14 柴田病院 理事長
H19 武田病院リハビリテーション科部長
H24 京都南西病院
リハビリテーション科部長
H31 洛西シミズ病院
リハビリテーション科副部長

【専門】 リハビリテーション科

循環器内科

たけだ なみ
竹田 奈美 先生

5月より



皆様はじめまして、5月から千春会病院に勤務することになりました循環器内科の竹田 奈美と申します。京都府立医科大学循環器腎臓内科より赴任して参りました。大学卒業後 25 年にわたり滋賀県や京都府の病院で循環器、一般内科の診療に携わってきました。その経験や知識がここ長岡京市の皆様の健康管理や治療に役立てば幸いです。

高齢化社会に伴い医療の技術も進歩してきました。低侵襲なカテーテル治療が進歩し、京都府立医大循環器内科ではカテーテルを用いた大動脈弁置換術や心房細動カテーテルアブレーションなどで多数の良好な治療成績があります。労作時の胸痛、失神、動悸またはコントロールが難しい慢性心不全の患者さんに有効な治療方法の一つですので気になる症状があれば、いつでも外来にお越しください。症状を傾聴し、検査所見からカテーテル治療が有効な場合には、京都府立医科大学と密に連携し治療を進めて参ります。

長岡京市は今まであまりご縁の無い町でしたが、病院からの景色は山が見え、閑静な住宅街が広がり、とても住みやすそうなところですね。登山が趣味ですので、あの山も登れるのかなと気になっています。詳しい方がいらっしゃればいろいろお話を伺いたいです。

【プロフィール】

【略歴】

- H10 岐阜大学医学部卒業
- H10 京都府立医科大学付属病院第二内科入局
- H11 済生会滋賀県病院
- H14 宇治病院内科
- H22 京都武田病院内科

【専門】 循環器内科

【資格】 日本内科学会 内科認定医

京都府立医科大学 的場 聖明教授のご高配により、千春会病院にお越しいただくこととなりました竹田先生。4月は世界一高い山へ登山に挑戦されており、薫風と共に5月からの赴任となります。

朗報！ 子育て応援がさらに拡充されます。定員も増えましたのでより安心です！

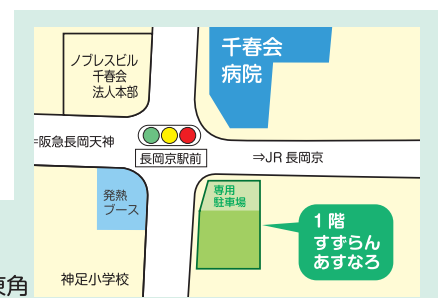
「病児・病後児保育あすなろ」と「院内保育すずらん」が移転しました

新住所：長岡京市神足2丁目1-2 ジュノン1階 ☎ 075-953-1251 (電話は変更なし)

これまで、千春会病院隣接のマンションで開設しておりました「病児・病後児保育あすなろ」と「院内保育すずらん」は、3月末より、千春会病院の南東に位置するマンション「ジュノン1階」へ移転いたしました。

定員増を望む声にもお応えして、「あすなろ」定員6名から定員13名に受け入れを増員しました。施設前には駐車場もでき、乗り降りも安心です。

「急な病気で保育園の対応が難しい」「病気になった後で、登園がかなわない」など、勤務されている方もご自宅で保育されている方もご利用可能です。ぜひ、お困りの際に、ご活用下さい。



「病児・病後児保育 あすなろ」「院内保育 すずらん」は
右記に移転しました。

千春会病院 南東角

健康講座が開催されます 股関節再建センター長 藤田 裕 先生

テーマ「股関節痛について 安全に配慮し、長生きする人工股関節」

無料で視聴できます！

オンライン健康講座
(R5年4月28日～R5年5月31日)
いつでも視聴可能です！

股関節の痛みや人工股関節手術について、股関節再建センター長 藤田 裕先生のオンライン講座です。

配信期間に無料で視聴でき、スマホやパソコンで都合の良い日時に繰り返しご視聴いただけます。

股関節再建術のエキスパートとして、数多くの手術実績をお持ちの藤田先生は昨年、千春会股関節再建センター長となられ、千春会でも1年間に非常に多くの手術がなされています。股関節の痛み悩む方が多い中、藤田先生の手術により、充実した生活が送れるようになったという患者さんはこれまで数え切れません。どのような痛みなのか、どのように効果がある手術なのか、わかりやすく説明される貴重な映像です。様々な症例を経験されてきた専門家だからこそのお話を聞いて、気になる痛みや手術の不安を取り除いて下さい。



股関節再建センター長 藤田 裕先生

視聴は専用の視聴アンケートホームページ(下記)から、アンケートにご回答いただければ、動画のURLが表示されます。

この機会にぜひ、健康講座をご視聴下さい。



スマートフォンからは
二次元コードを読み取ってください。

視聴期間：R5年4月28日(金)～R5年5月31日(水) <https://forms.office.com/r/WRce1nJ4Qi>

1 歳 時 記

長岡京市特産「花菜」摘み体験
きらら保育園の園児たちが参加

京都新聞掲載 記事
「きらら保育園」保育・高齢複合施設 友岡
(社会福祉法人 和楽会)

長岡京市の特産品「花菜」。可愛らしい黄色の花が最盛期を迎え、摘み取り体験に参加した子どもたちは、摘み方を教えていただき、つぼみを摘んで大はしゃぎ。高齢者と子どもたちが自然に触れ合える「保育・高齢複合施設 友岡」には、「デイサービスセンター花菜」と「きらら保育園」が併設されています。子どもたちは、デイサービスと同じ名前の「花菜」が食べられると聞き、黄色いつぼみを見て何だかうれしそうです。お友達同士、摘んだ花菜を「大きいね」「食べた
いね」と笑顔で比べる姿は、春の妖精のようでした。



京都新聞
2023年1月24日

2 歳 時 記

第10期 (R4.10月～R5.3月) 終了
「せんしゅんかい介護初任者研修講座」

昨年10月より開講された「介護初任者研修講座」が3月に終了しました。



グループディスカッション中の受講生

10期を迎えた講座には、今回も地域の方が参加され、千春会の職員と共に5か月間継続して学習されました。「有意義でした」「高齢者の方がどのように感じておられるのかよく理解できました」「伝えること、理解することの大切さがわかりました」との感想をいただきました。

今後、この資格を持ち、様々な活躍されることと思います。これからも、地域と共に支えることのできる「良質な介護の提供」に努めてまいります。

花咲く春。今号表紙は、「遊龍の松(天然記念物)」で有名な「善峯寺」。「櫻・あじさい苑」の山に咲く桜たち、陽春の見晴らしになごむ姿の老若男女。桜の「さ」は、幸の「さ」。山から「さ」の神が来るので「さくら」。ゆえに桜の花散るは、いち早く幸せを運ぶためと言われます。釈迦岳山腹3万坪の境内は標高300m。中でも「幸福地蔵」が安置されるお堂は、清水寺の舞台と同じ「懸け造り」にて、

山には桜、眼下には広がる京都一望の絶景が見事です。「幸福地蔵」は、5代將軍綱吉の生母桂昌院がわが子(綱吉)のために拝んだことから「自分以外の人の幸せを祈るためのお地蔵さま」と言われます。千春会も見渡す桜の木の如く、地域の方を癒し、根を張り、しっかりとお支えしてまいります。ただ実直に「誰かのために」を日々重ね…。(弘) 表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、

患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構
認定済 JCI1355-3号

日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615